



Mr - F u k u o k a N E W S

ふくおか水救会だより

14号



公益社団法人 福岡県水難救済会 令和四年度定時総会

第七管区海上保安本部  
管内水難救済会交流会 会場



# 令和4年度、福岡県水難救済会活動報告

海の日表彰(令和4年7月20日)

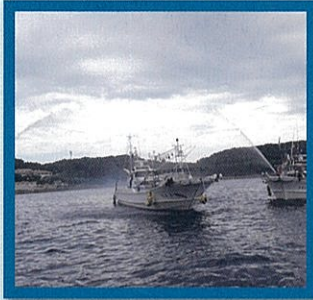





海上保安庁より、多年にわたり水難救済会のボランティア事業に携わり、水難救済思考の普及活動・救済業務の発展に尽力された等の功績が称えられ受賞されました。

表彰名	所属	表彰者氏名(敬称略)
海上保安庁長官表彰	副会長	西田 晴征
第七管区海上保安本部長表彰	地島救難所長	立石 智

## 参加会議・式典など

4月6日	令和3年度決算監事監査
4月18日	第1回理事会
5月17日	第21回定時総会
	
▲救助出動回数功労表彰 姫島所長 豊田浩二	▲永年勤続表彰 藍島所長 松下洋一
	
▲新所長就任 志賀新所長 上野惣一郎	▲退任役員感謝状 前理事 梅崎義己
5月17日	臨時理事会
5月29日	福岡県総合防災訓練
6月7日	日本水難救済会 第130回定時総会

7月15日	夏季合同海難救助訓練
	
7月20日	「海の日」表彰式典
	
▲海の日表彰 副会長 西田晴征	▲7月30日 臨時理事会
7月23日	臨時理事会
7月23日	救難所所長会議
10月21日	日本水難救済会第2回理事会
12月2日	第2回理事会
2月10日	第七管区海上保安本部管内 水難救済会交流会
3月14日	第3回理事会

## 救助訓練

海難救助訓練は、コロナ禍で自粛の緩和があり、3救難所にて実施できました。



### 転落者の潜水捜索

令和4年7月13日 相島救難所  
相島港周辺にて粕屋北部消防本部との合同訓練  
13名(うち救難所員6名)参加



### 浸水船排水・火災船消火・曳航訓練

令和4年7月15日 相島救難所  
相島港周辺にて実施  
14名(うち救難所員14名)参加



### 漂流者救助訓練

令和4年7月15日 大岳救難所  
古賀海岸にて夏季合同海難救助訓練を実施  
85名(うち救難所員4名)参加

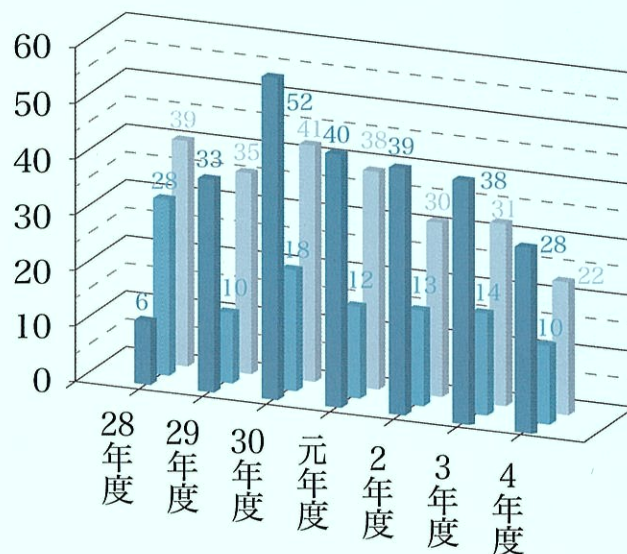
### 油流出事故対応研修

令和4年11月26日 苅田救難所  
苅田海上保安署にて実施  
5名(うち救難所員3名)参加

## 救助実績 (令和5年2月末現在)

令和4年度救助出動実績は、  
出動件数**22**件、  
救助船舶数**10**船、  
救助人員**28**名でした。

- 救助出動件数
- 救助船舶数
- 救助人員





# 青い羽根募金関連報告

いつも、募金へのご協力、誠ありがとうございます。



## 募金活動



5月3日、博多どんたく会場にて募金活動を行いました。



## 青い羽根募金・支援自販機寄附金額

令和4年2月末現在

年度	内訳	青い羽根募金額	支援自販機による寄附金額	青い羽根総募金額
平成27年度		2,422,687	2,781,646	5,204,333
平成28年度		2,476,083	3,020,352	5,496,435
平成29年度		2,553,257	3,315,343	5,868,600
平成30年度		2,496,194	3,220,884	5,717,078
令和元年度		2,931,109	3,560,876	6,491,985
令和2年度		2,533,726	2,869,252	5,402,978
令和3年度		2,471,380	2,430,640	4,902,020
令和4年度		2,480,860	2,876,622	5,375,482

## 新規支援自動販売機設置

支援自販機は現在41カ所で設置ご協力いただいています。

- ・宗像市役所
- ・宗像漁協 鐘崎本所 荷さばき所

令和4年度は、新規で2カ所へ、設置ご協力いただけることになりました。



## 救難資器材整備

品名	数	対象救難所	品名	数	対象救難所
作業服(上下)	19	岐志新町、他2救難所	応急医療具	1	船越救難所
作業帽	18	鐘崎救難所	ナイロンロープ	4	長浜、他3救難所
安全帽(名前入り)	20	船越救難所	泡消火器、泡消化剤	10	船越救難所
投光器(サーチライト)	2	船越救難所	法被	6	役員
強力ライト	22	柏原救難所	救助船ステッカー	8	相島、苅田救難所
キャップライト	13	船越、柏原救難所	自動体外式	2	船越、姫島救難所
双眼鏡	5	船越救難所	除細動器(AED)		
膨張式胴衣(名前入り)	45	神湊、他3救難所	携帯用発電機	1	柏原救難所
救命浮環(名前入り)	2	船越、他3救難所	消防兼排水ポンプ	1	長浜救難所
携帯拡声器	10	船越、他2救難所	蓄電池ポータブル電源	1	築上町救難所
携帯用無線電話機	5	芥屋救難所	救助船	2	苅田、相島救難所
もやい銃空砲	5	芥屋救難所			

## 令和4年度 青い羽募金表彰先紹介

敬称略・順不同

### 日本水難救済会会長表彰

福岡県	航空自衛隊築城基地
福岡県警察本部	第七管区海上保安本部
陸上自衛隊福岡駐屯地	若築建設株式会社九州支店

敬称略・順不同

### 福岡県水難救済会会長表彰

筑紫野市	航空自衛隊芦屋基地
大野城市	陸上自衛隊小倉駐屯地
宗像市	陸上自衛隊飯塚駐屯地
糸島市	陸上自衛隊小郡駐屯地
添田町	久留米広域消防本部
航空自衛隊春日基地	一般財団法人福岡県消防協会
陸上自衛隊幹部候補生学校	若築建設株式会社福岡支店
陸上自衛隊久留米駐屯地	

表彰状を手渡してきた先のご紹介。



日本水難救済会会長表彰 贈呈団体様 (順不同)



若築建設株式会社 九州支店 様



福岡県 様



福岡県警察本部 様



第七管区海上保安本部 様



福岡県水難救済会会長表彰 贈呈団体様 (順不同)



筑紫野市 様



大野城市 様



添田町 様



陸上自衛隊久留米駐屯地 様



陸上自衛隊小郡駐屯地 様



一般財団法人福岡県消防協会 様

# 支援自販機・青い羽根募金箱設置協力先紹介のお願い。

当救済会では(公社)日本水難救済会指導のもと、青い羽根募金運動を行っているところであり、その一環として青い羽根募金支援自販機(売上の一部を寄附金にあてていただく)設置拡大に努めているところです。

令和5年2月末現在、県内に41台を設置し、海難救助活動を側面から支えていただいています。

支援自販機設置拡大に関し、より一層のご協力をお願いします。

設置先  
ご紹介ください



現在、支援自販機41台、  
青い羽根募金箱11個、  
設置のご協力を  
いただいています。  
令和5年2月末現在



## 支援自販機設置協力先

- |                  |                    |                    |
|------------------|--------------------|--------------------|
| 1 芦屋ヨットハーバー      | 11 福岡市消防局          | 23 若築建設(株)資料館前     |
| 2 海峡釣り公園         | 12 鐘の岬活魚センター       | 24 うみんぐ大島          |
| 3 唐泊漁港           | 13 ホテル・ザ・ルイガンズ     | 25 岐志新町漁港          |
| 4 道の駅むなかた        | 14 日鉄ビジネスサービス九州(株) | 26 神湊市営渡船ターミナル     |
| 5 メイトム宗像         | 15 豊築漁協椎田町支所       | 27 道の駅みやま          |
| 6 三池港駐車場         | 16 豊築漁協椎田町宇留津      | 28 脇田漁港フィッシャリーナ    |
| 7 北九州エアターミナル     | 17 日本コークス工業株式会社    | 29 相島漁協            |
| 8 三菱ケミカル(株)福岡事業所 | 18 白島国家石油備蓄基地事務所   | 30 大島漁協            |
| 9 宗像漁協 鐘崎本所 製氷工場 | 19 大和漁業協同組合        | 31 七管北九州市航空基地      |
| 10 県議会棟待合室       | 20 岐志観光休憩所         | 32 宗像市役所           |
|                  | 21 福岡マリーナ          | 33 宗像漁協 鐘崎本所 荷さばぎ所 |
|                  | 22 新宮町バス待合所        | 34~41 若築建設(短期設置)   |

## 青い羽根募金箱設置協力先

- 1 オルゴールミュージアム門司港
- 2 若築建設九州支店
- 3 鶴丸海運(株)
- 4 北九州空港(北九州エアターミナル)
- 5 相島救難所
- 6 糸島漁協船越支所
- 7 福岡県民火災共済生活協同組合
- 8 船越救難所
- 9・10 藍島救難所(2ヶ所)
- 11 七管北九州市航空基地

## 「ご挨拶」

県内43ヶ所の救難所員の皆様におかれましては、本業の傍ら日夜、水難救助活動にご尽力をいただいていることに対し、心から敬意を表します。

また、福岡県をはじめ、多くの団体、関係者の皆様のご支援に、そして海難救助訓練等にご指導をいただいている第七管区海上保安本部の皆様感謝を申し上げます。

本会では、公益社団法人日本水難救済会主唱のもと7月の「海の日」を中心に7、8月の2ヶ月間を「青い羽根募金」の強調運動期間として取り組んでいます。また、この募金活動の一環として「支援自販機の設置」について、市町村、関係機関、企業団体等の多大なご協力をいただき、毎年、救命胴衣、救命浮輪、ロープ等の購入や自動体外式除細動器(AED)の配備購入資金に活用し、海難救助出動を行う救難所の救助資機材の整備を図っています。継続的な事業実施のため、今後とも青い羽根募金活動に積極的に取り組み、福岡県沿岸における海難救助活動を推進し、救難所員の皆様が活動しやすい環境づくりに努めて参りますのでよろしくごお願い申し上げます。



公益社団法人  
福岡県水難救済会  
会長 今林 久

## 編集後記

長い冬の寒さの中、静かに眠りについていた草木が芽吹きだし、春も間近に。自然界の力強さを改めて感じます。マスク着用の時間から少しずつ解放され、新鮮な空気を腹一杯吸い込める春の季節を楽しみにしています。



毎年、7月1日～8月31日を「青い羽根募金強調運動期間」と定め、募金への協力をお願いしています。  
ご協力いただいた方へお礼に、「青い羽根(写真参照)」をお渡ししています。



福岡県水難救済会は海難事故に遭った方々の救助を行うボランティア活動を支えるための団体です



公益社団法人

福岡県水難救済会

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7-3F(福岡県防災危機管理局内)

TEL:092-631-1416(直通) FAX:092-402-9955 Mail info@mr-fukuoka.or.jp Web <https://mr-fukuoka.or.jp>

